

海と町のあわい

護岸構造からつくる今町湊の生活景

柏原研究室 222028 瀬下直矢



幼い頃から見てきた「直江津」の海とまち、古くは「三津七湊」の一つ「今町湊」と呼ばれた港町は、今はその表情、面影を失っているように感じていた。このまちに「海を感じる暮らし」を取り戻したい。100年先の港町「直江津」のため、激甚化する海の災害の防災や、生物多様性の保全も含めて、ランドスケープの視座から港町のこれからを考える。